資　料　提　供
令和７年１０月２９日
危機管理部危機対策課
課長　谷内　勇人
電話：076-225-1482

輪島市、珠洲市、志賀町、能登町における災害弔慰金等認定審査会合同開催について（第３５回）

本日、標記４市町の災害弔慰金等認定審査会が次のとおり開催されましたので、お知らせします。

１　審査結果

＜令和６年能登半島地震＞

（災害弔慰金）

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
輪島市	３（１）	０	２（１）	１
珠洲市	７	３	４	０
志賀町	４（１）	０	４（１）	０
能登町	４（３）	２（１）	２（２）	０
計	１８（５）	５（１）	１２（４）	１

〇災害弔慰金（災害関連死）の理由（主なもの）

＜認　定＞・自宅で被災し、複数回の移転、生活環境の変化により心身に相当の負荷が生じ亡くなった

・施設で被災し、停電・断水等により体力が低下し亡くなった

＜不認定＞・発災前からの病気が原因で亡くなり、災害との因果関係が認められなかった

※（　）内の数は過去の審査会の継続審査分又は不認定とされたものの再審査分で内数

輪島市：R7.6.30 審査分　志賀町：R7.9.30 審査分

能登町：R7.8.25、R7.9.30 審査分(継続審査分)、R7.5.30 審査分(再審査分)

＜令和６年奥能登豪雨＞審査なし

２　審査結果の累計（災害関連死）

＜令和６年能登半島地震＞

認定４４２、不認定１８１、継続（実人数）２　　計６２５

→死者数　６８４人（直接死２２８人、関連死４５６人）

（関連死の内訳）

・県内市町合同開催分　４４２人 ※市町で正式に認定された場合

・金沢市　１人

・県外　１３人 ※富山市１人、高岡市２人、氷見市３人、射水市１人、新潟市４人、上越市２人

※令和 7 年 10 月 29 日時点で危機管理部が把握しているもの

＜令和６年奥能登豪雨＞

認定３、不認定１　　計４

→死者数　１９人（直接死１６人、関連死３人）

３　認定結果

審査会を踏まえ、市町が災害関連死と認定し、災害弔慰金の支給を決定した場合は、後日、市町が公表を行います。

※継続審査とされた事案については、次回以降、再度審査が行われます。